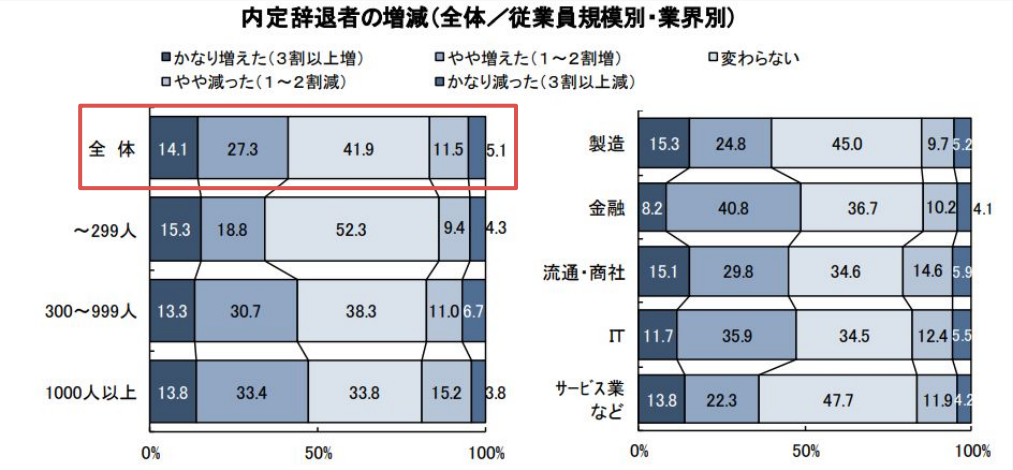
早めの対策が重要！24卒辞退防止策！！

キミスカ

© 2022 Grow-up inc.

23卒では内定辞退率が増加！



内定辞退の状況を前年度と比較すると、「かなり増えた」・「やや増えた」合わせて41.4%を超える企業が「増えた」と回答している。

これに対し、「かなり減った」と「やや減った」の合計は 16.6%。**「増えた」が「減った」の 2 倍以上になっている**ことがわかる。

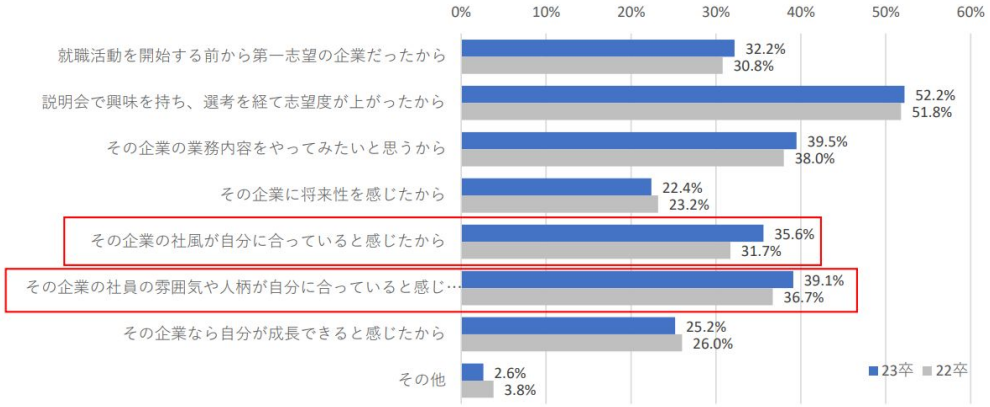
辞退理由としては、**「早期選考で内定を出したが、大手に流れた」**や**「オンラインでの選考メインになり学生と接点を持つ機会が減った」**などの声が上がっている。

出典：新卒採用に関する企業調査(2022 年 10 月調査) 2023年卒採用 内定動向調査／2024年卒採用計画
https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/10/2023_kigyouchousa_kakuho.pdf

© 2022 Grow-up inc.

辞退を防ぐために、まずは内定者の入社理由を見てみよう

（内々定保有かつ入社先を決定した学生限定）　入社先の企業を決めた理由



23卒の学生が入社を決めた理由としては、22卒と同様に、「**選考中に志望度が上がったため**」と答える学生が最も多い。
22卒から大きく変わった部分として、**社風や働いている人たちの雰囲気が自分にあっていると感じたと答える学生の割合が増加した**ことである。

選考中に志望度を上げるためには、説明会やインターン、面接でしっかりと**社内の雰囲気をオープンに伝えてあげる**ことが重要である。人事の方以外に**実際に現場で働いている社員の方たちと話す場を設ける**のも良いでしょう。

出典：マイナビ 2023年卒 大学生 活動実態調査　(6月15日)
https://career-research.mynavi.jp/wp-content/uploads/2022/06/23_0615_naiteiritsu.pdf

© 2022 Grow-up inc.

実際の学生の声【選考中に志望度が上がった理由は？】

- **社内の人と話してみて**雰囲気が良く、働きやすそうと感じた
- 人事の方が面接前に面談を行い、自分自身が評価されているポイントを伝えてくれた。
  各選考で会う社員の方がみんな同じように学生のことを考えてくれる方ばかりだった。
- **職場の見学会や座談会**を通して、会社の雰囲気や業務内容をイメージしやすかった。
- 説明会や面接、面談により自分が働くイメージを具体的に持てた。
  多くの社員と関わることができ、社内の雰囲気も知ることができた。
- 会社の良い面だけでなく悪い点も理解した上で実際の業務内容をイメージできた。

→ 複数の社員と接して社内の雰囲気を感じてもらったり、業務内容を伝えることで
自分自身が働くイメージをいかにもたせることができるかがポイント！

出典：マイナビ 2023年卒 大学生 活動実態調査 （6月15日）
https://career-research.mynavi.jp/wp-content/uploads/2022/06/23_0615_naiteiritsu.pdf

© 2022 Grow-up inc.

実際の学生の声【選考中に志望度が上がらなかった理由は？】

・面接の際、**フランクすぎたり軽んじられている**ように感じた。

・選考が進むにつれ、**入社させるために囲われている**ように感じて嫌になってしまった。

・**給与・残業等の説明が不十分**であり聞いても**あいまいな答えしか返してもらえなかった。**
モデルケースなどもわからず、長期的に働くことに不安を感じた。

・転勤なしと聞いていたが、最終選考前に**転勤の可能性を伝えられた。**

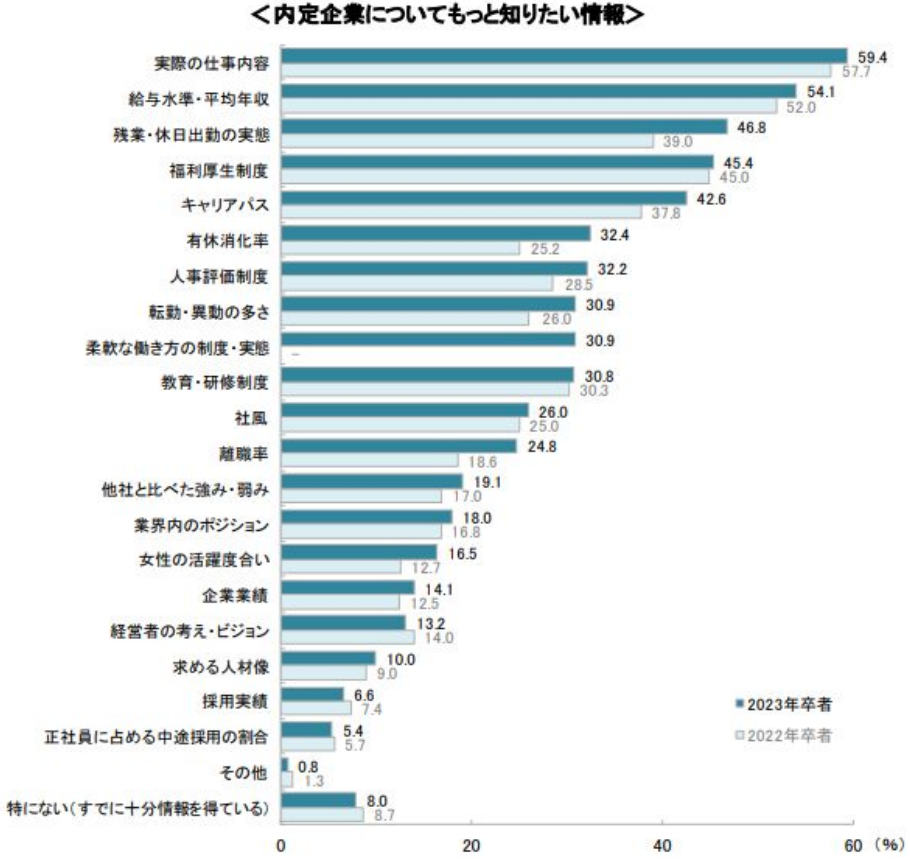
・選考に関する**連絡が遅かったり不明な点が多かった**りした。

学生への向き合い方、接し方ひとつで簡単に志望度は下がってしまう…
自社に不都合な情報でも、聞かれた場合は隠さずに伝えることがベスト。

出典：マイナビ 2023年卒 大学生 活動実態調査 （6月15日）
https://career-research.mynavi.jp/wp-content/uploads/2022/06/23_0615_naiteiritsu.pdf

© 2022 Grow-up inc.

内定後にほしいフォローとは？　～内定辞退対策～



内定後に知りたい情報は多岐にわたることがわかる。
学生が知りたい情報はそれぞれ異なるため、
ひとりひとりに合わせて適切に情報提供を行うことが重要である。

▼うれしかった内定者フォロー（一部抜粋）
・自分の悩みに向き合い、**承諾させるためではなく良いキャリアを築くために**相談にのってくれた。
・自身が想定しているライフスタイルを実現している社員の方との面談があった。
・勤務地や職場環境、条件など**選考中には聞きづらかったことに回答してもらえる**フォローアップイベントがあった。
・明るく和やかな雰囲気で接してくれ、**自分が必要だと伝えてもらえた。**

▼不快に感じた内定者フォロー（一部抜粋）
・かなり頻繁な電話や面談は鬱陶しく感じた。
・**内定承諾期限までなんの接触もなく、志望度が下がった。**
・仕事内容が知りたかったのに社風ばかりアピールされ、知りたいことを知ることができなかった。

出典：2023 学生モニター調査結果 2023年卒Vol.7（2022年5月発行）
https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2022/05/202205_gakuseichosa_kakuho.pdf

© 2022 Grow-up inc.

まとめ

①23卒では、内定辞退率が増加している

②辞退を防ぐには選考中に学生の志望度を上げることが重要

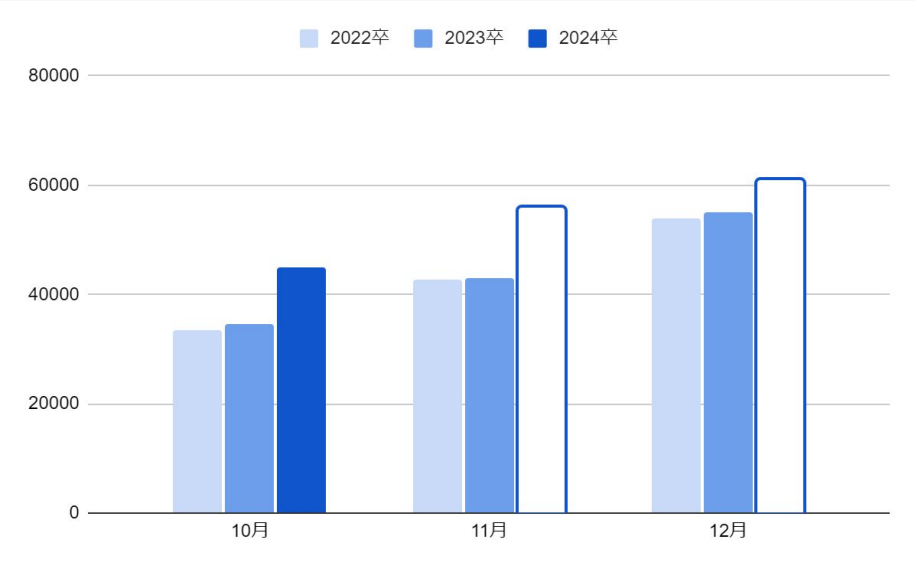
③志望度を上げるには、社風や働く人たちの雰囲気を伝える

複数の社員と接触する機会を設けましょう！
不都合な情報でも聞かれた際は、隠さず伝えましょう！

➡ 次ページから今月の**キミスカ24卒 活用ポイント**をご紹介します！

© 2022 Grow-up inc.

12月もキミスカ24卒の学生登録は増える見込み



キミスカ24卒では、引き続き新規登録学生は昨対で約**130%**と増加傾向にある。

22卒～23卒の推移を踏まえると、12月も新規に登録する学生は**更に増加していく見込み**である。

例年、年末年始は学生の活動も活発化する傾向にあるため、学生と接触機会を作っていくためにも、活動している学生に積極的にアプローチをすることが有効だと考えられる。

© 2022 Grow-up inc.

キミスカ24卒　活用ポイント

① エントリー後の離脱を防ぐ方法！！

前のスライドである通り、内定辞退を防ぐには選考中に魅力付けをすることや、内定後にしっかりフォローすることが重要になります。
しかし、そもそも内定前に離脱があれば内定辞退を防ぐどころの話ではありません！

下記のようなアプローチがオススメです！

・学生とメッセージでやりとりをする際、1通1通丁寧に行う。
→学生は、メッセージ上での対応もしっかりと見ています。
定型的な文章を送ってしまうと、**「私にあまり興味がないのかな・・・。」と感じる学生もいるでしょう。**

・エントリー後に返信がない学生には、追いメッセージを送る。
→志望度が低く面倒になり、返事が帰ってこないケースがある一方で、他企業とのやりとりが活発で、貴社側の返信が遅くなりメッセージが埋もれてしまったケースもあります。学生への返信はなるべく早く行い、返信が返ってこないケースが多ければ、もう一度メッセージを送ってみましょう。

② 使う写真は「人」中心に！

ここまでのスライドでも述べてきた通り、社風や社内の雰囲気がマッチしているかと重要視している学生が増加傾向にある。そのため、企業ページなどで使う写真は実際に働いている社員が写っているものを中心に載せましょう！

たとえば下記のような写真がオススメです！

この写真のポイント！

- 明るい印象
- 複数人写っている（どんな人が働いているかがわかる）
- 普段の服装が伝わる

© 2022 Grow-up inc.